

六月十七日、白浜荘において、総会並びに研修会（講話）を、百四十二名（内委任状百十一名）の参加を得て開催しました。（事務局）

平成三十年度 総会

川越清司会長の挨拶に続き、ご来賓の高島市教育委員会教育長上原重治様からご祝辞をいただきました。その後、高橋志郎さんが議長に選出され、議事に入りました。はじめに平成二十九年度の事業報告と決算報告並びに監査報告があり、承認されました。

平成 30 年度高島藤樹会総会



次に、報告事項である平成三十年事業計画及び予算が報告されました。続いて、役員の変更となり、理事候補者案が承認されました。その後、臨時の理事会を開いて会長等役員理事を選任しました。結果を総会の場で発表され、田中清行新会長が

就任の挨拶をし、総会を閉じました。

今年度の事業実施の方針

◎中江藤樹先生の遺徳に親しむ高島市民をはじめすべての人々に対して、先生の思想の現代的意義研究顕彰及び普及を図るため、以下の事業を行う。

- ・中江藤樹思想の偉大さを内外にアピールするために役員をはじめ会員が高島市や地域と一体になっ て推進するように取り組む。
- ・心のセミナーとして、適切な講師による講演会を行い、県外からも集客する。
- ・毎月、藤樹人間学塾を行い、先生の著書『中庸解』等を中心に学び考えて日々の生活に生かせるよう努め、藤樹思想を高島市から全国に発信する。
- ・当会の趣旨、活動内容が周知されるよう、会報「高島藤樹会」の充実を図り、年3回発行する。ホームページを当会の活動にリンクさせて充実を図る。
- ・藤樹像制作を具体的に進める。
- ・藤樹紙芝居を活用して、先生の教えが子供たちからお年寄りまで幅広く親しまれるように図る。
- ・藤樹先生の教え、生き方を啓発されている方の表彰を行う。
- ・立志祭の日に理事が学校訪問して小学3年生に「五事を正す」のク

リアファイルを贈呈する。

- ・当会の趣旨に賛同する正会員、賛助会員の勧誘を行い、会員の増強を図る。
- ・会長の事務負担が大きいため、有償で事務を補佐する体制を作る。

新役員を紹介

会長 田中清行
副会長 徳丸 かつゑ
副会長 三田村 治夫
常務理事 川越 清司（表彰委員会担当）

高橋 志郎（フォーラム委員会担当）
深川 澄雄（広報委員会担当）
保木 隆（学習委員会担当）
横井 正（教材委員会担当）

理事（再任）
飯田典子 小多 借裕
桑原 務 清水 鉄次
高橋 志郎 三田村 弘子
横井 正

理事（新任）
上山基継 梅村 妙子
川島達郎 富永 雄教
淵田豊朗 前川 為夫
山本 剛
監事（新任）
武田基裕 松井 清
（再任↓新任の順で五十音順、敬称略）

研修会（講話）

「出会いと座像制作」

講師 弘部 誠 先生

総会終了後、弘部誠先生から「出会いと座像制作」と題してご講話をいただきました。先生は、教材委員会より藤樹座像の制作の依頼を受け、現在その制作に当たっていただいています。

弘部先生は、小学生時代からこれまでの藤樹先生に関わることとの出会いについて、その時の出来事や思い出、藤樹先生の教えや先生の考え等を交えながらお話しいただき、会員一同、楽しく有意義な時を過ごすことができました。

後半には、現在お取り組みいただいている藤樹座像の制作について、試作品を提示されながらお話しくださいました。藤樹先生の顔を見た人は今はいないし、写真があるわけでもなく、どのような顔にするのか、何歳ぐらいの年齢を想定するのか、着物は袴か羽織か・・・など、ご苦心の様子が伝わってきました。素晴らしい藤樹座像の完成を楽しみにしたいと思います。



盛大な拍手で、講話が終了しました。